

京田辺市議会だより

第175号

2021年（令和3年）12月1日

発行 京田辺市議会
編集 京田辺市広報広聴特別委員会

〒610-0393 京田辺市田辺80番地
TEL 0774-63-4782
FAX 0774-64-1380
gikai@city.kyotanabe.lg.jp

今とむかしの京田辺

昭和のＪＲ大住駅



現在のＪＲ大住駅



9月定例会 主な流れ

9/8 → 10/18 | 全41日

9月8日	本会議 開会
9月13日	本会議 一般質問 1日目
9月14日	本会議 一般質問 2日目
9月15日	本会議 一般質問 3日目
9月17日	建設経済常任委員会
9月21日	総務常任委員会
9月22日	文教福祉常任委員会
9月27日	決算特別委員会 現地調査
9月30日	本会議 一部採決等
10月4日	決算特別委員会 総務
10月5日	決算特別委員会 文教福祉
10月6日	決算特別委員会 建設経済
10月12日	決算特別委員会 総括
10月18日	本会議 閉会 採決他

9月定例会の開催

令和3年9月8日から10月18日までの41日間に行われ、9月定例会が開かれました。

議会の内容は、市長からの報告6件、同意案3件、議案8件が上程され、議案8件については、総務常任委員会に3件、文教福祉常任委員会に1件、建設経済常任委員会に3件及び一般会計補正予算第4号のうち常任委員会に関連する内容について、それぞれの常任委員会で審議されたのち9月30日に、本会議において採決されました。（詳しくは1面下段の「議決の状況等」・「議決された主な議案等」や、8面の「議決結果」をご覧ください。）

また、9月13日には、決算特別委員会が設置され（岡嶋一晃委員長、河田美穂副委員長）、各会派から選出された9名の委員により、5日間に行われ、現地調査や部局別審査、総括審査を行いました。

昨年までは、9月議会閉会後に決算審査を行い、12月議会で採決し、次年度の予算編成が終了した後に前年度の決算を審査するという流れで進められていました。このことは、議会改革特別委員会でも指摘され、本年度から審査内容を次年度の予算編成に反映することを目的に、次年度の予算編成前に前年度の決算審査を終わらせるよう、議会の期間を延長し、9月定例会会内で採決することになりました。

これにより、次年度の予算編成は、前年度の予算の成果と意見を踏まえ、より良い施策となることを期待するものです。

「決算特別委員会」
ってなあに？

1年間に使ったお金を報告することを「決算」って言うんだよ。計画どおりにお金をつかっているか、余分なところにお金をつかっていないかを、みんなの代表の市議会議員さんがチェックするのを「決算特別委員会」って言うんだ。

1年に1回の大事なことなんだね。でも何でこの時期にやるのかな？

チェックした「決算」の内容を、来年の「予算案」に反映していくんだ。無駄なく効率的にお金が使われているか、それを次の予算に反映することはとても大切なことなんだよ。

へえ～！勉強になるなあ。

この広報の2・3面も見てみてね～。

議決の状況

8面に全て掲載しています

令和3年度補正予算案

可決 一般会計歳入歳出予算それぞれ9億9千650万円を追加

令和2年度決算認定案

認定 令和2年度京田辺市一般会計歳入歳出決算認定案など 9件

条例案

可決 京田辺市個人情報保護条例の一部改正についてなど 5件

その他案

可決 京田辺市道路線の認定についてなど 2件

人事案

同意 市教育委員会委員に藤原孝章氏、市公平委員会委員に木下敏巳氏、市固定資産評価員に辻村徳夫氏

意見書案

否決 沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を埋め立てに使用しないよう求める意見書など 2件

行政報告

専決処分報告についてなど 6件

議決された主な議案

令和3年度補正予算案

総額9億9千650万円

歳入では、留守家庭児童会施設整備補助金や保育対策総合支援事業費補助金などが計上されました。

歳出では、介護人材確保支援事業や小規模保育施設整備に関する経費、新型コロナウイルスの影響で経営が悪化している玉露やてん茶の生産者支援、新西浜樋門放水路整備事業、留守家庭児童会の新規施設整備補助金事業などが計上されました。

令和2年度決算認定案

前年度の決算内容について、一般会計や特別会計、水道事業会計など、9件の決算認定案が提出されました。

内容は2・3面、結果は8面をご覧ください。

それじゃあ、次のページから決算特別委員会の様子を見に行こう！

決算特別委員会 審査報告

- ▼決算特別委員会を設置し、前年度の決算について審議・審査を行いましたので、その主な事項について報告します。
▼決算特別委員長から提出された要約原稿にもとづいて掲載しています。



市内の各所に出向き、前年度に実施された事業について現地調査を行いました。



決算特別委員会 委員

委員長 岡嶋 一晃
副委員長 河田 美穂
委員 秋月 健輔、榎本 昂輔、河本 隆志、
次田 典子、長田 和也、橋本 善之、
増富 理津子(50音順)

京田辺市議会
インターネット中継
委員会録画動画も配信して
います



部局別審査

前年度の決算の内容について、各部局別(総務・文教福祉・建設経済)に審議・審査を行った結果のうち、主なものを紹介します。

総務

安心まちづくり室、企画政策部、総務部、市民部、消防本部、出納室、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会、固定資産評価審査委員会

問 本市から他市に流れているふるさと納税の金額が1億5,000万円を越えている一方で、本市への寄付金が5,500万円と3分の1でしかない。ポータルサイトのチャンネル数と返礼商品数を強化すべきと考えるが。

答 本市も寄付金収入額の増加を目指して、今年度に紹介サイトを追加するほか、返礼品数を拡充していきたい。



問 本市には基金の総額が77億円程度あるが、その中には出入りの激しい基金とほとんど動かない基金がある。動かない基金の積極的な運用方法は無いのか。

答 現在、金融機関の定期預金で運用を行っているが、低金利時代であることから、公共債の運用も検討の価値があると考えている。

文教福祉

輝くこども未来室、健康福祉部、教育委員会

問 児童虐待未然防止事業について研修会などを実施したとあるが、虐待をする親がこのような事業に参画するとは考えられない。実施対象や、一般の方への啓発活動、そして小・中学生に配布したSOSカードの効果は。

答 対象は相談員などであり、スキルアップに向けた事業を実施。一般の方向けには、秋の児童虐待防止週間に横断幕やのぼりなどを設置して啓発活動を実施。子供からの相談は数件あったが、SOSカードを見ての相談かどうかは把握できていない。

問 健康パスポート事業は健康推進の中核的な事業だと考えるが、応募者が目標数に対して低いように思うがその要因は。さらに、対象としている市民に対する目標値が低いと考えるが。

答 今年はコロナの影響でポイントを溜める機会が減った事が要因だと考える。若い世代からの応募がないのも課題であり、Webでの発信やポイントを取得できるようなことも検討している。

建設経済

建設部、経済環境部、上下水道部、農業委員会

問 産学コーディネート事業の内容は。また、D-egg(同志社大学連携起業家育成施設)を使っているのは社会人や企業で学生利用はないが、学生にD-fab(ものづくり工房)にも興味をもって貰えるようなアピールは。

答 市からD-eggにコーディネーターを派遣し、入居企業の支援や他と連携する支援も行っている。学生の利用については、過去には学生発のベンチャー企業も入居し、人材育成、多様な人との交流ができる場であり、技術者や起業家、多世代交流が大切と考えている。



問 都市計画道路大住草内線の前年度の取り組み内容は。また、これに接続する松井大住線や市街地、工業団地へのアクセス向上を考慮した道路整備が必要ではないか。

答 令和2年度に大住草内線の概略設計を実施した。業務内容としては、道路整備の必要検証、将来の交通需要予測に基づく効果検証、立体箇所の技術的な課題に向けた検証等を実施した。松井大住線については、4車線化が課題。新名神開通をきっかけとして府に強く要望する。



用語の解説

SOSカード

児童虐待防止推進の一環として、児童・生徒向けに相談機関を掲載したもの。小学3年生から中学3年生を対象に、市内公立小・中学校を通じて配布

D-fab

「市内企業の事業高度化」「創業支援の拠点化」等を目的として、京田辺市、市商工会、同志社大学、中小機構・関西文化学術研究都市推進機構の協力により設立された試作開発スペース



2・3面 決算特別委員会



4面 常任委員会



5～7面 一般質問



8面 議決結果 来期の予定 他

決算特別委員会

総括審査

- ▼前年度の決算について審議・審査を行い、その内容について市議会の会派による意見を掲載します。
▼各会派から提出された要約原稿にもとづいて掲載しています。

自民一新会

★ アフターコロナに向けた支援を

令和2年度は、コロナ関連予算が組み込まれた例年の1.4倍の約342億円規模となる決算審査となった。一般会計、特別会計、また公営企業会計とも適切に処理され、主要な財政分析においても健全な状況を保っている。

小中学校に無線LAN環境の構築と児童へタブレット端末の導入、田辺中央体育館の空調システムのリニューアルといった、積極的な大型投資に評価をする一方で、今後においても、多様化する市民ニーズに的確に対応するためには、十分な財源確保や既存事業の見直しを着実に進める必要がある。今後のアフターコロナに向けた支援の拡充を期待したい。

NEXT京田辺

★ 事業の再評価と全体最適化を

令和2年度の決算においては、会派として提案していた、子育て支援、中央体育館空調設備導入とトイレのバリアフリー化、通学路や保育園・幼稚園付近における交通安全対策と防犯カメラ設置など、市民目線の効果的な財政支出を計画に基づき取り組まれた事を高く評価する。

今後は新型コロナの影響により浮き彫りになった、各施策・事業と公共施設の在り方などの再評価を行い、全体最適化に努められたい。同様の影響により、地域の繋がりの希薄化が懸念される事から、区・自治会との連携を一層深める施策を検討され、市民参加のまちづくりを展開されたい。

日本共産党 京田辺市議会議員団

★ 市民の暮らしと生業の応援策を

消費税増税や社会保障費の改悪による負担増に、新型コロナでの景気の更なる落ち込みで暮らしが厳しさを増している。決算からも生活保護世帯数は高齢者を中心に増加し、就学援助数も1000人を超え、支援を必要とする層が広がっている。市として市民への負担増に最も慎重になるべき。市民負担増が本当に必要なのか、施策の検討と結果検証が必要。

また国や府にも市民の暮らしを守る立場で、しっかりとものを言うべき。国保税や後期高齢者保険料の引き下げ、水道事業の消費税転嫁や下水道料金の見直し、粗大ごみ有料化の廃止、中小企業支援の利子補給廃止の撤回を求める。

重要な話がいっぱいあって難しかったけど、みんな京田辺市のことを熱心に考えていることがわかって、とてもうれしかったよ！

ここで話し合った内容が、来年の令和4年度の予算に反映されることになるんだよ！ それでは、各会派の意見を紹介するね

市民とともに歩む 女性議員の会

★ 超赤字のふるさと納税の中止を

ふるさと納税の収支について市長の姿勢を問う。5千万円の収益があっても1億5千万円もの税金が流失しており、他に2千万円以上の経費がかかっている。憲法には納税の義務があり、品物で釣るふるさと納税は健全な納税奨励策でない。所沢市のように中止をして市民の財産を守るべきだ。監査報告には資金運用の必要性が明記されている。公金であるため安全な形で運用を行うべきである。令和4年以降大型事業が多くある。財政見通しを明確にしたうえで財政健全化計画を立て、市民サービス低下にならないように実施すべきだ。準公金について精査し、適切な財政運営をすべき。

京都南風の会・ 日本維新の会クラブ

★ 未来見据えた適切な基金運用を

コロナ関連の要因を含め変化が激しい時代に概ね対応し総合的に各種事業適切な運営がなされていると判断・評価致します。

市の自転車を活用したまちづくり、同志社D-egg内D-fabを活用した、市内のものづくり人材への環境整備事業も評価。

教育・保育所関連もIT化の導入が適切に行われていると評価。

基金運用に関して、債権比率が高すぎる事が問題で要改善。

本市の全ては市民の財産である。より効率的で適切に運用する職員の方々が、さらなる市民サービスの向上を目指し、日々の研鑽をされていくことを期待したい。

公明党

★ オンライン相談や授業の充実を

中学校給食施設、防災広場、大住草内線などの大型整備に向け、企業誘致、ふるさと納税の目的を決めたクラウドファンディングや企業型の拡充、市街化区域の開発促進で税収アップなど、積極的な財源確保策が必要である。

連携推進費などの拡充を進め、自主防災組織の設置・高齢者の居場所づくりなど、区・自治会活動の後押しを。

男女参画の視点から審議会などの男女の均衡が取れた登用を。

いじめや不登校の対策は支援を受けられていない方に、こちらから手をさしのべていくアウトリーチの充実が必要。その中で一人一台のタブレットを活用してのオンライン相談や、授業の充実を。



常任委員会 審査報告

- ▼常任委員会とは、議会に提出された議案等をくわしく審査するために設置されているもので、以下の3つの常任委員会が設置されています。
- ▼各常任委員長から提出された要約原稿にもとづいて掲載しています。

議案		質疑に対する主な回答	
第37号京田辺市個人情報保護条例の一部改正		・デジタル社会の形成を図るため、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律及び独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律の廃止並びに個人情報の保護に関する法律及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴う。 ・公布の日より施行するが、第2条の改正規定は公布日から起算して8ヶ月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。	
第38号京田辺市行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正		・デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の規定による行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴う所要の改正。 ・公布の日から施行する。	
第39号京田辺市手数料徴収条例の一部改正		・地方公共団体情報システム機構がマイナンバーカードを発行することが明確化され、手数料徴収事務について、同機構から市に対し委託されることとなったための改正。・市民への影響はなく、職員の業務内容や業務量においても変更はない。・マイナンバーカード普及率41%(R3年8月現在) ・カード紛失時等の再発行に関し費用(800円)が発生する。個人情報の観点よりマイナンバーカードの慎重な取り扱いを促されたい。	
令和3年度京田辺市一般会計補正予算(第4号)(主な内容)			
	歳入	歳出	主な内容
企画政策部	企業版ふるさと納税 (1,000千円)	・公共施設総合管理計画改定委託料 (2,956千円)	・3社の企業より、全国小学生ハンドボール大会への寄付・国の通知に基づき計画の見直しを図るもの
総務部	繰越金 (740,473千円)	・職員給与費	・前年度繰越金増 ・職員の人事異動に伴うもの
市民部	発掘調査費 (国:1,663千円) (府:831千円)	・市民まつりバス無料対応 (4,200千円) ・発掘調査費 ・マイナンバー用プリンター更新 (1,190千円) ・公園整備費(コロナ休業補償) (4,671千円)	・市民まつり当初予算への追加(分散開催場所循環バス費用) 開催時期延期となった・発掘場所は、奥山田池遺跡等
安心まちづくり室	コミュニティ助成金 (1,000千円)	・自主防災組織設置補助金 (285千円) ・コミュニティ助成金 (1,000千円)	・新たな自主防災組織の設置に伴う資機材購入費の補助(当初より1ヶ所追加のため) ・山手南地区自主防災資機材購入費の助成
＜総務委員会所管事務調査内容の報告＞		ふるさと納税(個人・企業版)について 執行部との意見交換を実施し現状認識と今後の課題について論議 女性施策の推進について 委員間討議において今後の方向性と執行部への調査依頼を確認	



総務常任委員会



文教福祉常任委員会

文教福祉常任委員会の報告

(1) 議案について

京田辺市立小学校、中学校及び幼稚園の設置並びに管理に関する条例の一部改正について：全員賛成で可決

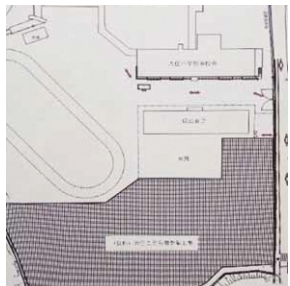
【説明】

京田辺市立大住幼稚園の仮設園舎への移転に伴い、園の設置場所を定める本条例について所要の改正を行うため提案するもの。

【工期】

◇3年10月～12月：仮設園舎建築
◇4年1月～：本園を解体

(仮称)大住こども園建築
◇5年4月(仮称)大住こども園建築開園予定



大住幼稚園仮設園舎工事計画図

(2) 所管事務調査について

本委員会は「本市の小・中学校におけるGIGAスクール構想及びICT教育の実態について」をテーマとし、「児童生徒一人一台の情報端末が整備されたことにより、すべての児童生徒に対してどのように活用され

ているのか。また学校現場での課題等を調査し提言を行う。」ことを目的に取り組んでいます。

【執行部への主な質疑応答】

問 タブレット端末の持ち帰りによる活用についての市の考え方は。

回答 学校を長期に臨時休業せざるを得なくなった場合には、それぞれの学年に応じてタブレット端末を出席の確認や学習内容の指示、健康観察などに活用することを視野に入れて行く。

問 ICTタブレットを導入したことで教職員の働き方はどのように変化しているのか。

回答 タブレット端末の導入により、資料作成の時間短縮や一斉・協働学習などの授業準備軽減、印刷作業の軽減などにつながっている。特に、教科担任制である中学校においては、その効果が大きいと報告を受けている。



桃園小学校で現場視察している様子



建設経済常任委員会

令和3年9月17日に開催の建設経済常任委員会で、左の三件の議案審査を行いました。

この二件の議案は左図(国道307号と府道八幡木津線交差点)の北側地域で住宅地分譲に伴う、田辺深田公園(緑印)の新設と、市道深田3号線(赤線)の認定です。

議案第40号 田辺深田公園を新設するもの。(緑印)を設置する宅地開発される面積の3%以上の面積の公園が義務付けられ、面積



議案第43号 府道八幡木津線からの進入道路(赤線)で延長約200m、幅員6m。道路が行き止まりのループ状となるため火災時などの住民避難対応の指摘に対しては、開発区域から他の道路への避難通路なども同時に設置されています。

議案第42号 訴えの提起について



議案第42号 京田辺市田辺戸絶地内水路用地の一部(一部)が所有権移転仮登記されており、その後市へ寄付されているが、所有権移転仮登記はそのままとなっている。また法人は既に閉鎖しているため、仮登記抹消の手続きを京都地方裁判所に行うもの。訴えの相手方は閉鎖されていることから、特別代理人の選任を申し立てるが、手続き上支障となる問題はないので、年度内にはすべての事務処理は完了することです。

一般質問

▼一般質問とは、議員が様々な角度から市の方針などを問うものです。

▼各議員から提出された要約原稿にもとづいて掲載しています。

健康福祉部長 新型コロナ対策について、国は「原則自宅療養」という方針転換を行った。このことは、コロナ患者を事実上「自宅に放置」するものである。国へ「原則自宅療養」という方針の撤回と、治療が必要な人が入院できるよう臨時の医療施設の増設を求めよ。

健康福祉部長 新型コロナ対策の方針は、国や国の分科

会で議論されるべき。市としては、府や保健所と連携しながら、できる協力を行う。夏休み明けの登校については、見合わせの選択など柔軟に対応すべき。

教育部長 児童生徒や保護者が登校に不安を感じる場合には、欠席扱いをせずに個別相談に応じている。

建設部長 府山城北土木事務所に要望していく。

健康福祉部長 府も市も対応が遅れたのはある。幾つか課題が見えてきたので、検討したい。

消防長 常に質疑応答の中で出る課題。救命の連鎖が繋がるよう啓発に努める。



用語の解説

ヤングケアラー

学業や仕事のかたわら、障がいや病気のある親や祖父母などの介護や世話をしている18歳未満の子どもをさす

市 天理山古墳群を市は大切に保存し、22億円の予算が財政状況に影響しないか配慮しながら次世代に伝えていく。

市 市民理解を得ながら史跡を守り、魅力を伝え、まちづくりにつなげたい。

市 不登校、虐待、ヤングケアラーの件数と実態はどのようなになっているか、具体的

市 令和2年、田辺中央体育館を含む有料公園施設について料金改定も行われ、4年度から値上げ後の料金が適用される予定となっている。

市 令和2年、田辺中央体育館を含む有料公園施設について料金改定も行われ、4年度から値上げ後の料金が適用される予定となっている。

市 令和2年、田辺中央体育館を含む有料公園施設について料金改定も行われ、4年度から値上げ後の料金が適用される予定となっている。

次田 典子 議員(市民・女性の会)

天理山古墳群を保存せよ

市 史跡を守り魅力を伝える



多くの市民が詰めかける天理山古墳群

・子育て支援計画に条約の理念を盛り込んでいる。

市 令和2年、田辺中央体育館を含む有料公園施設について料金改定も行われ、4年度から値上げ後の料金が適用される予定となっている。



田辺中央体育館

市 令和2年、田辺中央体育館を含む有料公園施設について料金改定も行われ、4年度から値上げ後の料金が適用される予定となっている。

全国茶品評会

全国の茶産地から出品された茶の審査が行われ、その年の優秀な茶を選定し、農林水産大臣賞をはじめ賞が与えられる催し



2・3面

決算特別委員会



4面

常任委員会



5～7面

一般質問



8面

議決結果

来期の予定

他

一般質問

▼一般質問とは、議員が様々な角度から市の方針などを問うものです。

▼各議員から提出された要約原稿にもとづいて掲載しています。

図 子どもへのワクチン接種について、市としてリスクと効果の情報をバランスよく提示し、個々が納得した判断が出来るように工夫を。

健康福祉部長 接種券送付の際に、副反応等の説明文を同封したり、ホームページでリンクを貼って誘導している。

市 市内小・中学校の集団接種についての考えは。

教育部長 児童生徒や保護者が各自で判断すべきであり、集団接種は考えていない。

市 令和3年8月、5省庁が連名し作成した、香害(化学物質過敏症)啓発ポスターを活用し、周知を。

健康福祉部長 ポスター掲示等周知と併せて、職員研修で職員向け啓発も工夫する。

市 引きこもりの方も含め、

吉高 裕佳子 議員(市民・女性の会)

香害啓発ポスターの活用を

市 順次掲示等の啓発を行う



ポスターの一部を省略しています。

消費庁、文部科学省、厚生労働省、経済産業省、環境省が作成した香害ポスター

子どもや若者が気軽に集つたり勉強できるような居場所がほとんどない。早急に確保を。

健康福祉部長 引きこもりの方への支援は徐々に充実させている。子どもに対しては進めることになっていない。

市 田辺公園拡張整備事業のスケジュールや運営方法は、用地取得等完了。

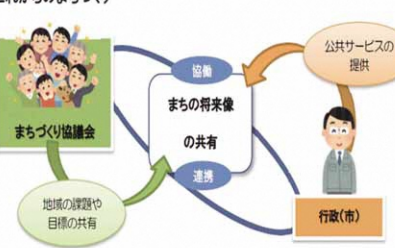
建設部長 今年度は官民連携事業の民間事業者の公募を進め、5年度末の供用開始を目指す。

公園管理運営には障がいのある方に関わっていただくため、地域自立支援協議会や各障がい者就労支援事業所と連携。今後関係団体や市民の方と協働し、農体験、多世代交流、自然の触れ合い、里山散策等誰もが一緒に楽しめる公園づくりを目指していく。

菊川 和滋 議員(NEXT京田辺)

災害に備える地域力向上を

市 行政と地域の協働を図る



これからのまちづくり

大津市まちづくり協議会設立の手引きより抜粋

図 熱海市の災害を踏まえ災害時要支援者への取り組みを危惧する。民生児童委員と自治会のさらなる連携強化が必要ではないか。

市 地域力の向上が重要であり、地域の問題に気付いていだけるようなまちづくり協議会の取り組みを目指す。

市 令和3年5月のワクチン接種受付では課題があった。

総務部長 人材育成基本方針の改訂に取組む。健康管理メンタル管理にも対応したい。

市 子どもが真ん中という考えの下、貧困問題等世帯丸ごとの支援が必要である。縦割り行政を見直し重層的支援体制となる組織も研究すべき。

企画政策部長 ①エリアマネジメントが可能な仕組みづくりを提案したい。②市民が愛着を持てる施設にむけ民生活など運営面も含め検討したい。

建設部長 ③治水安全性の向上に大きく寄与する新西浜樋門と田辺排水機場一体的整備を8年度末完成予定。

図 田辺中央北地区新市街地開発において、④治水対策の進捗。⑤ゼロカーボンシティ宣言を踏まえた環境配慮のまちづくり。⑥複合型公共施設の基本コンセプトなどを伺う。また、施設建設では子どもたちの声を反映すべきでは。

建設部長 ⑦治水安全性の向上に大きく寄与する新西浜樋門と田辺排水機場一体的整備を8年度末完成予定。

図 エリアマネジメントが可能な仕組みづくりを提案したい。②市民が愛着を持てる施設にむけ民生活など運営面も含め検討したい。

図 コロナ禍の市民の安心安全について

⑦自宅療養者の相談体制強化、パルスオキシメーターの貸与など安心安全対策は。①子どもへのワクチン接種、タブレット端末を活用したオンライン授業などの安全対策を強化すべき。②減少している各種検診率の向上策は。

市 ③市としての支援の

検診を進めている。①ワクチンは集団接種と個別接種を組み合わせて進めていきたい。

教育部長 ④動画配信による学習なども含め、タブレット端末の活用を視野に入れる。

健康福祉部長 ⑤検診期間の延長、一日の受診人数を減らすなどを実施。感染の不安からためらうことのないよう、さらなる周知を行う。

河田 美穂 議員(公明党)

自宅療養者の安心安全策は

市 支援の検討を進めている



パルスオキシメーター

図 防災リーダー育成のため、防災士のオンラインを交えての研修や訓練をすべき。

危機管理監 必要性を認識しており、日本防災士機構による研修制度の活用など、スキルアップの機会を検討する。

市 マイ・タイムラインの作成及び備蓄品の点検などの推進をすべき。

危機管理監 自主防災組織や区・自治会とともに連携し、市民への周知に努める。

市 3歳6ヶ月児健診における弱視早期発見・早期治療のため、視力検査にフोटосクリーナーの導入をすべき。

健康福祉部長 人的な配慮なども十分考慮しながら、導入について検討していく。

図 北部地域の渋滞緩和策として道路交通標識による分散効果は。

市 一定の効果が図られているが、分散した交通がスムーズに流れるため、松井大住線の4車線化が重要であり最優先事業として府に要望している。

市 山手幹線2車線区間の4車線化については。

図 大変混雑しているのは認識している。調査研究を進めており4車線化の有効性等を検討する。

市 安全で安心して通学できる環境の整備は。

教育部長 令和3年7月に本市と田辺警察署、府の3者で交通安全対策箇所を確認し、対策工事を進めたいと考える。

市 熱海市で発生したよう

田原 延行 議員(自民・新会)

安心して通学できる環境は

市 安心対策工事を進めて行く



桃園小学校 通学路新設工事

な土石流災害は本市で発生しないのか。

経済環境部長 埋立て行為に対し、日々のパトロールを通して必要に応じて指導し災害防止に努める。

市 土砂災害特別警戒区域内の住宅等について、支援事業があるのか。

建設部長 移転や改修工事に係る費用の一部を補助する制度を整備している。

市 都市計画道路大住草内線の隣接する建設予定の中学校給食施設の配送車の出入り口は。

教育部長 給食施設の車両の出入口は市道古森馬橋線沿の北東側と南東側2カ所設計画している。

用語の解説

パルスオキシメーター
指先などにクリップ状の器具を装着し、血液中の酸素濃度を計測する機器。体に十分酸素が取り込めているかの目安になる

マイ・タイムライン
住民一人ひとりの防災行動計画であり、避難にそなえた行動をあらかじめ決めておくもの

フォトスクリーナー
目の写真を撮影することで弱視のリスク要因である屈折異常や眼位異常を検出する機器

一般質問

▼一般質問とは、議員が様々な角度から市の方針などを問うものです。

▼各議員から提出された要約原稿にもとづいて掲載しています。

青木 綱次郎 議員(共産党)

北陸新幹線駅設置の影響は

市 極力少ない影響に抑える



松井山手駅北側周辺の住宅地

市 北陸新幹線新駅設置について、市長は令和2年の市民みらいミーティングにおいて、「北部地域の住環境に悪影響を及ぼすものであるなら必要ないと考えている」と述べている。悪影響とはどういう事態を想定しているのか、また悪影響がないとはどういうものか、発言の真意を問う。

市 環境影響評価方法書

は、関西全体の発展につながる国家プロジェクト。財政負担はそんなに過度にはならないと考えている。鉄道・運輸機構と極力、市民生活やまちづくりに影響のない形で、詳細な協議を必要な時になればしていきたい。極力少ない影響に抑えた上で、新幹線効果をまちづくりに最大限生かしたい。

市 JR西日本は4年春のダイヤ改正で、学研都市線の減便を計画しているが、身近な公共交通として、充実させるよう求めるべき。

市 建設部長 ダイア改正はこれから具体的な検討をすると説明があった。府南部地域の将来性を考慮し、複線化を視野に入れた輸送力の維持増強を積極的に提案したい。

増富 理津子 議員(共産党)

手話言語条例の制定を

市 関係団体と定期的に学習会



手話言語条例マップ

市 府は京都市以南の8市7町1村について、2025年までに消防指令センターの共同運用を目指すとしている。現在の状況と市の考えは、現時点では消防本部間で決まったことはない。市が消防責任を十分に果たすために地域の実情を加味する中で体制を検討していく。

市 緊急小口資金・総合支援資金の特例貸付制度に利用者から「収入が戻らない状況で生活はますます大変。返済はどうなるのか」と不安の声。国や府への支援要請と同時に市独自でも支援策を。

市 健康福祉部長 申請期間が2021年11月末までに延長。今までに490件の申請。市の「仕事とくらしの相談室」が窓口で、他の制度の活用も含め案内している。

市 手話言語条例は全国で415自治体、府内10自治体で制定をされている。本市でも条例制定を。

市 健康福祉部長 2019年度から関係団体と意見交換や条例の必要性・内容について定期的に学習会をしている。

市 「加齢性難聴」の治療は難しく補聴器で聴力を補う対策が中心になる。中・軽度の方へも補聴器購入の助成を。

市 健康福祉部長 国の基準に該当する方へ周知している。

市 一人暮らしの高齢者や障がい者等の買い物支援、特に重たい荷物の配達要望の声に応えた市の取り組みを。

市 健康福祉部長 居場所づくり支援事業で、参加者への買い物送迎に取組んでいる。

向川 弘 議員(公明党)

おくやみコーナー設置せよ

市 設置に向けた検討進めたい



マイナンバーカード専用バス(京田辺市役所2階)

市 マイナンバーカード専用ブースに9割の空き時間があつた。この場所を活用し、おくやみコーナーを設置せよ。

市 市民部長 おくやみコーナーの設置に向けた検討を進めていきたいと考えている。

市 1日2組の対応はさせていただけらると思っている。

市 コロナ禍での上下水道料金の納付を非対面にすべき。

市 公営企業管理者職務代理者アプリを使ったキャッシュレス決済の令和4年度当初の導入に向けた検討を進めたい。

市 やむを得ない事情でマスクを着用できない人への理解を促すようパッジやカードを配布し啓発活動をすべき。

市 健康福祉部長 マスクを着けられない方や、その家族を社会全体が理解し、思いやりのある行動が取れるようホームページで周知している。

市 コロナ禍で打撃を受けている飲食や観光業の支援を見据え、業績回復支援と市民に市内事業者を使ってもらえる取り組みを考えたい。

市 バス乗車費用の補助等高齢者への外出支援の考えは、健康福祉部長 バス無料の日の実施等を通じてバス利用を促進し高齢者のみならず市民の外出支援につなげたい。

市 市民の行政手続のデジタル技術活用後の計画は、総務部長 総務省において行政手続のオンライン化は重点取り組みとなっている。マイナンバーカードで申請を行う手続きがオンラインとなるよう取組んでまいりたい。

長田 和也 議員(NEXT京田辺)

史跡を含めた景観保全を

市 市民理解を頂きたい



天理山古墳群が確認された山林

市 薪山垣外地内における山林を切り拓いての開発は、治水機能への不安と交通への影響が懸念される。試掘された史跡と共に、山林の保全をすべきではないか。

市 地元区・自治会等から要望書を頂戴した。保存に向け複数年の用地取得など財政負担軽減策を考えている。

市 行政のデジタル化に向

市 薪山垣外地内における山林を切り拓いての開発は、治水機能への不安と交通への影響が懸念される。試掘された史跡と共に、山林の保全をすべきではないか。

市 地元区・自治会等から要望書を頂戴した。保存に向け複数年の用地取得など財政負担軽減策を考えている。

市 行政のデジタル化に向

市 総務部長 企画立案や部局間の相互調整、個々の進捗管理など、DX推進担当部門の設置は必要と考える。部門を設け、デジタル推進体制の整備を検討したい。

市 高齢者のネット使用によるトラブル対策は、

市 令和3年7月に実施したキャッシュレスポイント還元事業の実績と次の展開は、経済環境部長 ポイント還元額は約3800万円、経済効果は約2億6000万円と試算している。今後も頑張る市内企業への積極的な支援により強靱化を促進していきたい。

市 市内の総面積の約15%を占める稲作への振興策は、経済環境部長 良質米に対する交付金、共同利用施設での機械導入支援や、ほ場整備も含めた水田の維持管理の共同化や省力化を進め、関係機関と連携しながら取り組む。



用語の解説

DX推進の意義

デジタル技術等を活用することにより、住民の利便性の向上や、業務効率化をはかることで行政サービスを向上させ、新たな価値等が創出されることが期待されている。(R2. 12. 25総務省自治体DX推進計画概要より抜粋)

加齢性難聴

音を電気信号に変える内耳の感覚細胞が、年齢により減少していくため生じる難聴



2・3面

決算特別委員会



4面

常任委員会



5～7面

一般質問



8面

議決結果

来期の予定

他

9月定例会 議決結果

▼全議員が賛成して可決等したものと、議員ごとに賛成と反対に分かれたものを分けて表しています。

▼会派に属さない議員を「無会派」と表しています。

▼賛成の場合「○」、反対の場合「×」で表しています。

▼除斥がある場合は「除」で表しています。

全議員が賛成して可決等したもの

議案番号	議案名
同意第8号	公平委員会委員の選任
同意第9号	固定資産評価員の選任
議案第40号	都市公園条例の一部改正
議案第41号	市立小学校、中学校及び幼稚園の設置並びに管理に関する条例の一部改正
議案第42号	訴えの提起
認定第2号	令和2年度 松井財産区特別会計歳入歳出決算認定
認定第4号	令和2年度 休日応急診療所特別会計歳入歳出決算認定
認定第9号	令和2年度 農業集落排水事業会計決算認定

会議のようすを見たいなあ！

インターネットでも中継しているよ！

一般質問や委員会などで、実際に会議している様子がわかる「録画配信」もやっているんだよ！

【京田辺市 議会中継】で検索してみてね～♪

議員ごとに賛成と反対が分かれたもの

議案番号	議案名	結果	自民一新会					NEXT京田辺				日本共産党 京田辺市議会 議員団			京都南風の 会・日本維新 の会クラブ		公明党		市民とともに 歩む女性議 員の会		無会 派
			松村 博司	榎本 昂輔	岡嶋 一晃	久保 典彦	田原 延行	橋本 善之	片岡 勉	河本 隆志	菊川 和滋	長田 和也	青木 綱次郎	岡本 亮一	増富 理津子	秋月 健輔	上田 毅	河田 美穂	向川 弘	次田 典子	吉高 裕佳子
同 意 第 7 号	教育委員会委員の任命	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第 3 7 号	個人情報保護条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×
議案 第 3 8 号	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×
議案 第 3 9 号	手数料徴収条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×
議案 第 4 3 号	道路線の認定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	○
議案 第 4 4 号	令和3年度 一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	○
認 定 第 1 号	令和2年度 一般会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×
認 定 第 3 号	令和2年度 国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	○
認 定 第 5 号	令和2年度 介護保険特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	○
認 定 第 6 号	令和2年度 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
認 定 第 7 号	令和2年度 水道事業会計決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	○
認 定 第 8 号	令和2年度 公共下水道事業会計決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	○
意見書案第5号	沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を埋め立てに使用しないように求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
意見書案第6号	米価暴落に対する緊急対策を求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○



12月 定例会の予定

日程 / 会議内容
11月30日(火) 13時30分～ 本会議(開会・議案上程等)
12月 6日(月) 10時00分～ 本会議(一般質問)
12月 8日(水) 10時00分～ 本会議(一般質問)
12月 9日(木) 10時00分～ 本会議(一般質問)
12月13日(月) 10時00分～ 総務常任委員会
12月14日(火) 10時00分～ 文教福祉常任委員会
12月15日(水) 10時00分～ 建設経済常任委員会
12月23日(木) 13時30分～ 本会議(閉会・採決等)

■ 議会運営委員会
11月22、26日 12月17、21日
全日13時30分から

※開催日などは、変更する場合があります。
※常任委員会では、現地調査を行う場合があります。



京田辺市議会
公式Facebook
はじめました。



京田辺市議会の情報を発信！
Facebookで
「いいね！」してね

京田辺市議会

商工会との 意見交換会を終えて

京田辺市商工会
鈴木 俊寛 会長

商工会から寄稿していただきました



鈴木 俊寛 会長

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響から、延期となっていた懇談会が去る11月8日(月)京田辺市商工会館(キララホール)において開催され、市議会議員11名と商工会各部会役員等28名が参加しました。



意見交換をしている様子

懇談会では商工会より商業・工業・建設・青年・女性の各部会の、地域活性化を視野に入れた事業や個社の経営力アップにつながる事業の報告とともに、業種ごとの現状と抱える課題について、議員皆様に確りと伝え理解していただくことができました。一方、議員皆様からは、課題解決につなげる方策や進め方、そして参考となる事例を交える等色んな視点から助言をいただき、今後の取り組みに拍車がかけられたことが大きな成果でありました。そして、何より議会及び議員皆様と商工業者との在らぬ距離の払拭とともに、できれば今後も定期的に関わっていただけることを願っています。